

剣淵町の「農業ブランドマーク」ができました。

- 「けんぶち農業ブランド化推進協議会」は、剣淵町産の農産物や農産加工品のパッケージ等に挿入する農業ブランドマークを制作しました。
- デザイン制作会社に委託して提出された 10 案をもとに、幹事会や協議会で選考を重ねた結果、次のデザインに決定しました。



絵本の里 けんぶち町

(マークの意義)

- ・ 「絵本の里から子どもにやさしい農産物、加工品をお届けしたい」という産地の想いを込めた剣淵町農業のシンボルマークです。
- ・ 生産者グループごとに製品や販売戦略が異なりますが、本マークを挿入することにより、製品に「剣淵町らしさ」を付加して他産地との差別化を図り、産地の統一感を持たせます。

(デザインの説明)

- ・ 絵本と作物の芽生えのフォルムを融合させたビジュアルとし、剣淵町の大地の力を表現しています。

- 今後は、町内の農産物直売グループや農産加工グループ（当初 10 団体）のすべての製品パッケージに本マークを挿入し、剣淵町産であることをアピールしていきます（商標登録出願中）。